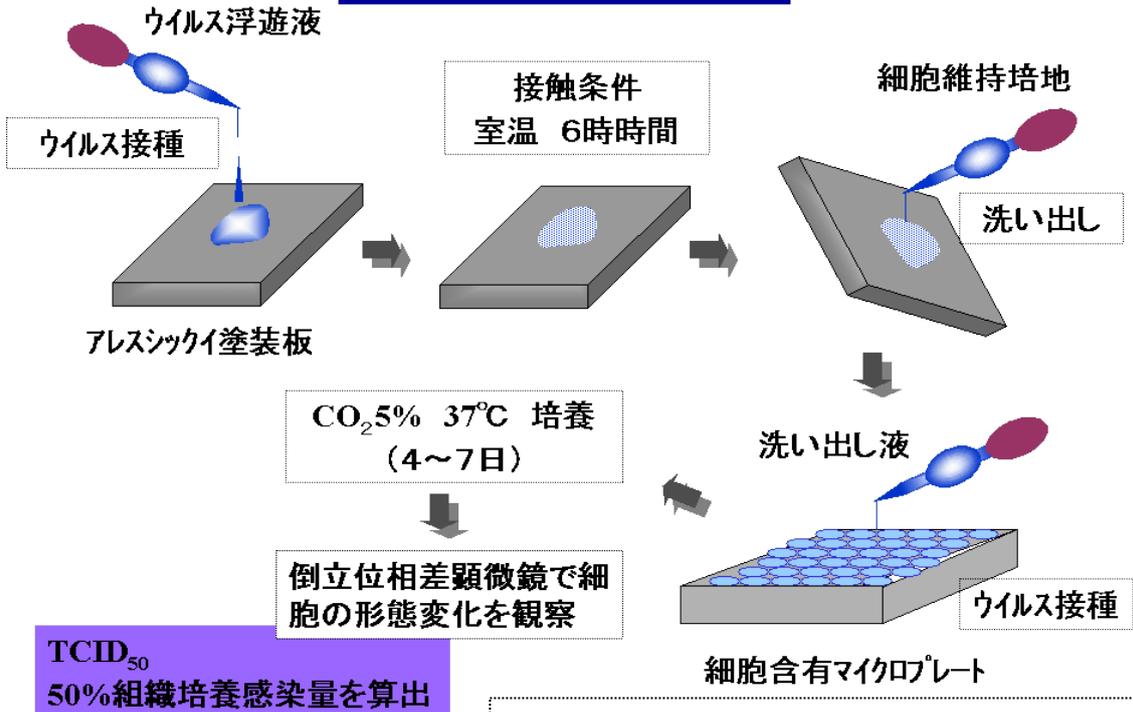




ウイルス感染力低減機能

漆喰塗料アレスシックイ琉球の主成分は、消石灰(水酸化カルシウム:Ca(OH)₂)で、その塗膜はpH 11以上の強アルカリ性を示し、抗ウイルス性が高い。ナノサイズのウイルスを極めの細かい消石灰が吸着、強アルカリで無害化する。

日本食品分析センター
ウイルス不活化試験方法



試験ウイルス: インフルエンザウイルスA型(H1N1)
使用細胞: MDCK(NBL-2)細胞ATCC CCL-34株

試験結果

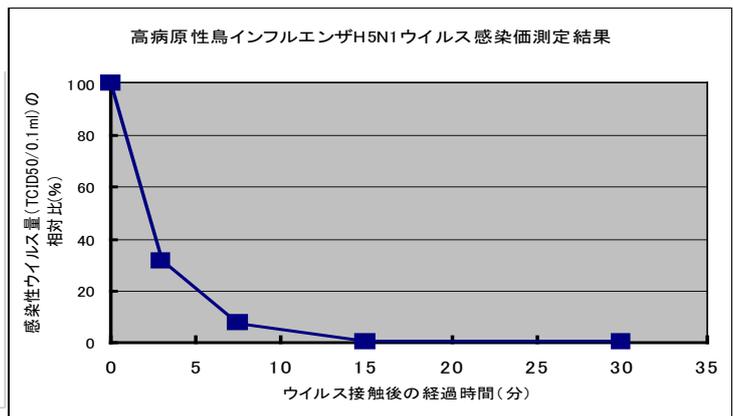
測定	アレスシックイ	一般EP	未塗装(対照)
接種直後		10 ^{6.7}	
6時間後	10 ^{2.5} 以下	10 ^{6.3}	10 ^{6.5}
相対比	0.01%以下	39.8%	63.1%

漆喰塗料アレスシックイ琉球の塗膜の優れたウイルス感染力低減効果が確認された。

高病原性鳥インフルエンザH5N1ウイルスによる接触時間との関係

大阪大学微生物病研究所での実験結果

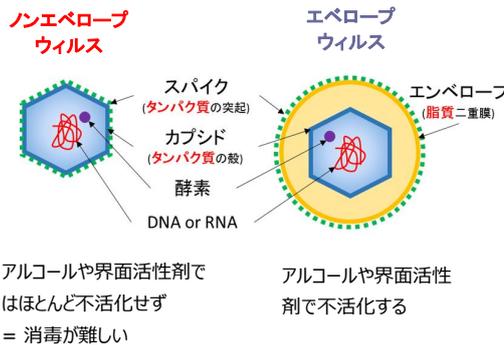
経過時間 (分)	感染性ウイルス量 (logTCID ₅₀ /0.1ml)	感染性ウイルス量の相対比 (%)
0	4.6	100
3	4.1	31.6
7.5	3.5	7.9
15	2.4	0.63
30	2.2	0.39



アレスシックイ琉球の抗ウイルス性について

【抗ウイルス性の確認】

長崎大学熱帯医学研究所、ウイルス研究の第一人者である安田二郎教授の指導の下
アレスシックイ琉球のウイルス不活化（複製、増殖機能の消失）検証を実施しました。



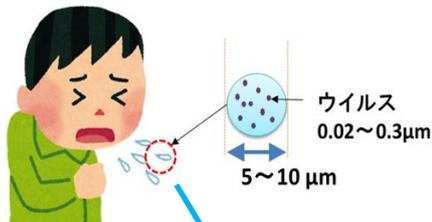
図：ウイルスの種類と構造

【ウイルス不活化検証結果】

	ノンエンベロープウイルス	エンベロープウイルス		
ウイルスの種類	イヌバルボウイルス (CPV)	インフルエンザウイルスH3N2 (IFV)	水疱性口内炎ウイルス (VSV)	ウシ丘疹性口炎ウイルス (BPSV)
特徴 (選定理由)	一般的なノンエンベロープウイルス	ヒトに感染する最も身近なウイルス	感染力が強い	乾燥や消毒薬に強い
類似ウイルス	ノロウイルス ロタウイルス アデノウイルス ポリオウイルス	SARS・MERSコロナウイルス ヒト免疫不全ウイルス(HIV) エボラウイルス ジカウイルス		天然痘ウイルス ヘルペスウイルス
試験結果	○ 効果あり	○ 効果あり	○ 効果あり	○ 効果あり

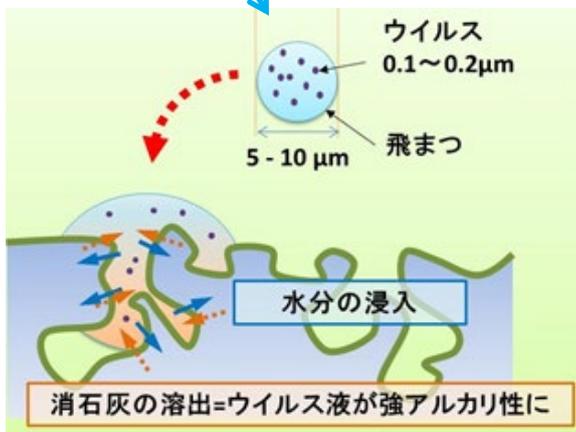
ウイルスはタンパク質と核酸で構成され、生物の細胞に吸着して複製→増殖します。
アレスシックイ琉球は、ウイルス全般に効果がある事が確認されました。

【なぜウイルスの機能が消失するのか？】



ウイルスは、咳・くしゃみによる飛まつ中や吐しゃ物など水分とともに存在します。

ウイルスがアレスシックイ琉球の多孔質な表面に付着すると、水分の浸入により消石灰の溶出が起きて、飛まつが強アルカリ性になります。



アレスシックイ琉球の表面は強アルカリ性

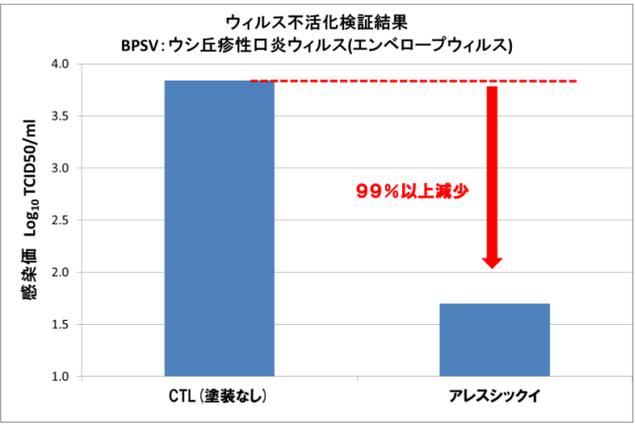
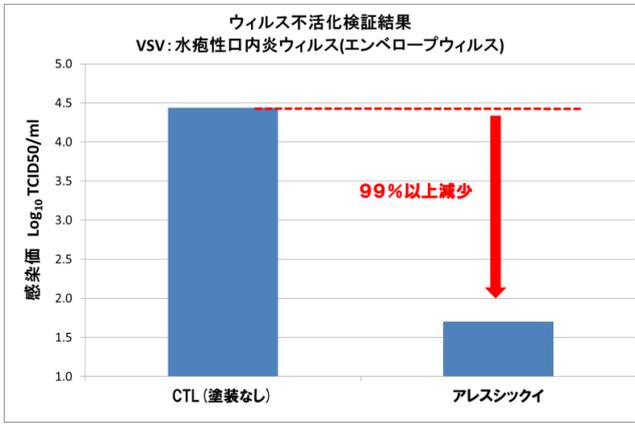
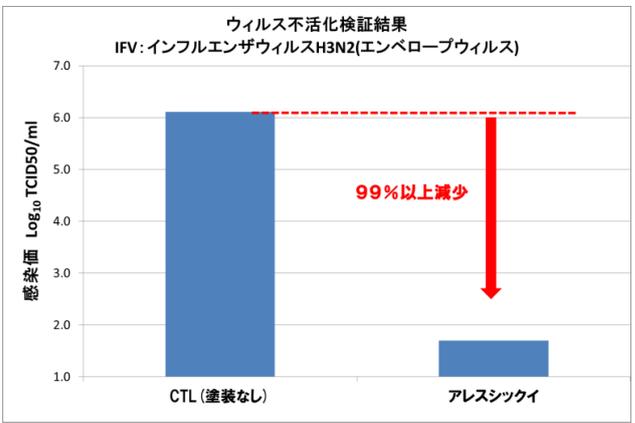
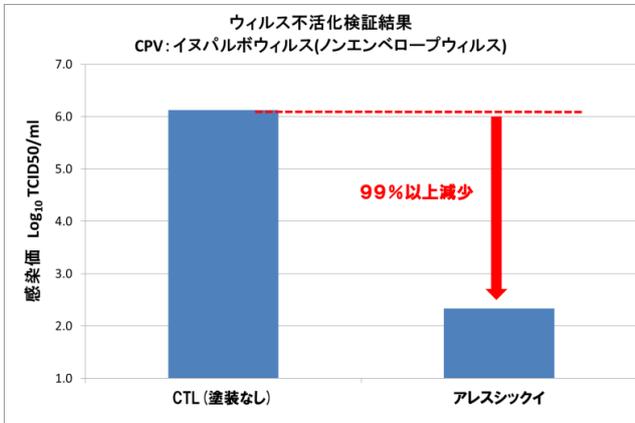
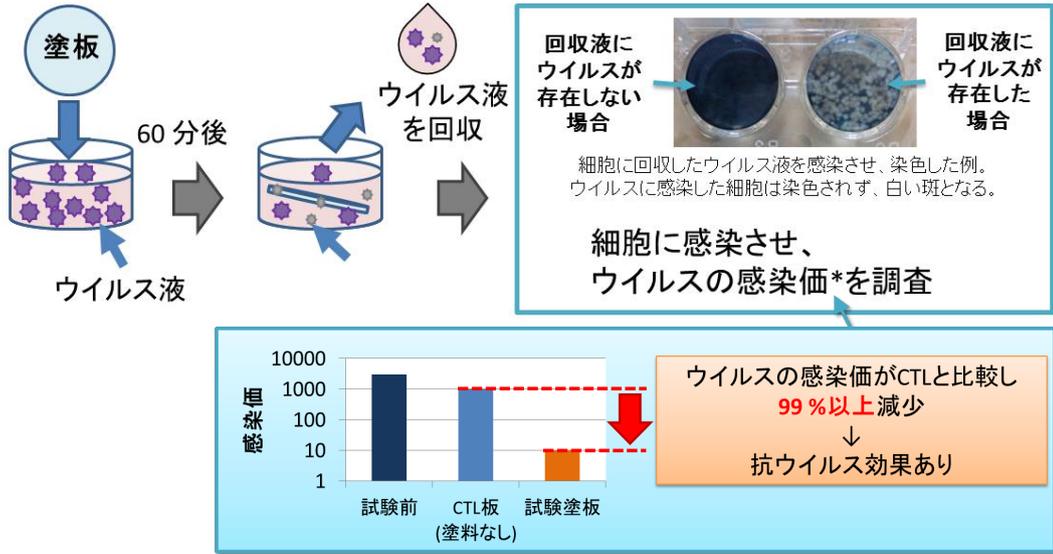


アレスシックイ琉球の抗ウイルス性について

【抗ウイルス性のウイルス不活化検証】

長崎大学熱帯医学研究所、ウイルス研究の第一人者である安田二郎教授の指導の下アレスシックイ琉球のウイルス不活化(複製、増殖機能の消失)検証を実施しました。

ウイルスと塗板を一定時間接触させ、ウイルスの感染価(感染性ウイルスの数の変化を調査



アレスシックイ琉球は、ウイルス全般に抗ウイルス性の効果があることが確認されました。